ホームページ・アドレス　http：／／www.zengoburen .org／

全日本護身武道連盟新聞

人間の能力・才能に大差はない、実践と継続が差を生む

第56号
平成27年1月17日
演武会臨時発行

NPO法人
全日本護身武道連盟
事務局発行責任

第八回護身武道演武会

日時　平成二十七年一月十一日(日)
場所　台東区今戸　1・1・10
　　台東区リバーサイドスポーツセンター
　　3階　第一武道場
主催　護身武道　小林会
主管　NPO法人　全日本護身武道連盟

式次第

開会式　大崎博子
開会宣言　笠置博史
開会の辞　笠置博史
心得唱和
・ストレッチ　中武寛
基本練習　竹下剛史
他武道参戦発表会
道場別既定演武
護身武道教室
師範演武
道場・教室別演武
閉会式
表彰式　笠置博史
大会講評　平戸俊一
閉会宣言　中武　寛

館長挨拶

新年のあいさつを改めまして、あけましておめでとうございます。締めくくりでもあり、年の初めの演武会に、参加されることは大変重要な事なのです。昨年の行事、イベント等は、一月演武会、6月・サークル企画による講座を3日間開催、8月・夏期合同練習会(合宿)、9月・他武道参戦、11月・みたかのわの縁日、サークルフェスタ(体験会を含む)、を踏まえての今日の演武会であると思っています。

これらの、行事等の参加は、道場では得られない経験等多くを学ぶことが出来ます。第一に、平常心(動じない心)を培います。武道用語で言う「居着き」をなくすことが出来るようになるのです。力を技でを、日頃、話していると思いますが、技に大切な要素として(フリーズ)しないことです。もう一つ重要なことは、脱力です、護身武道を理解していただくことの一つに、講座、道場等で話すことが多い言葉です。生活の中でも必要なことです。

護身武道の「心」とは、自分を大切にすること、それは、他を大切にすることにより生まれてくるものです。それが「人に優しく」することなのだと理解していただきたいと思います。今日参加されなかった方の分まで、元気に披露してください。楽しく、怪我の無いように、価値ある一日にしていただきたいと思います。以上挨拶とさせていただきます。

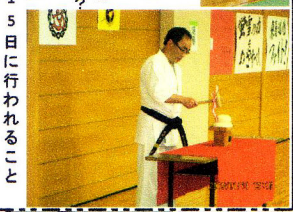
司会・進行　瀧井師範

鏡開き式　大関師範

皆さん、こんにちは。本部道場の大関です。これより鏡開き式を行います。

今年2015年、鏡開きの日にちはいつなのか？みなさんご存知ですか？2015年の鏡開きの日にちは、1月11日(日)まさしく今日の護身武道演武会なのです。関西では1月15日に行われることが多く、京都や近隣の一部の地域では、1月4日に行われると言われています。鏡開きの意味とは？鏡開きとは、お正月に神様、仏様に供えていた鏡餅を下げそれを食べるという風習です。神様に供えた食べ物には力が備わると考えられ、神様や仏様に感謝しながらそれを食べることによって、無病息災を祈願しています。

それでは、皆さんで声をそろえて【エイ】



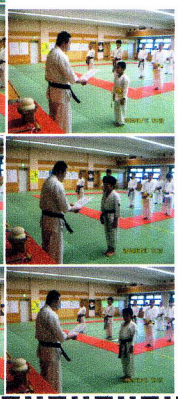
表彰式　他武道参戦　瀧井師範

▽他武道参戦者への表彰の趣旨説明

連盟が掲げる三本柱行事のひとつ、他武道参戦というのがあります。連盟としては派遣事業という一貫でもありますが、毎年9月23日秋分の日の祝日に、台東区の空手連盟主催のオープンの乱取交流大会に出場しています。平成6年から続いている恒例行事なので、20年は経っています。私たちの団体は空手連盟には所属していないので、空手のルールに従うには、不利な立場でもあるのですが、勝とうとする目的意識は勿論ありますが、主として自分たちの持つ能力がどの程度客観的に捉えられているだろうか、また負けないためのハートを持つためには、ということを感じ取り日々反省修行するためのものです。昨年もこれに参加した会員方をあらためてこの場で称え、今年もその果敢なる行動を期待したいものだとします。また、実行委員だった瀧井先生や大関先生に対しても、裏方として相当な働きかけがあったこともこの場をお借りし、感謝の意を表したいと思います。

いまから連盟として表彰致しますので、呼ばれた方から順に前へ並んで下さい。

他：六名



奉納護身武道演武会

開会式

※開会の辞　笠置師範

新年明けましておめでとうございます。お集まり感謝申し上げます。またご来場頂きました関係者の皆様方、いつもご協力を有難うございます。

毎年年末に連盟忘年会があるのですが、そのときに、京都清水寺で行われる行事にもじって、その年一年をあらわす言葉を漢字一文字で表しましょう。というのをやるんですね。忘年会の参加したメンバー全員それぞれに出してもらい、多数決で決めるものなのですが、昨年は、【楽】、音楽の楽、楽勝の楽、楽天という会社もありますが、音読みでらく・がく、訓で楽しい、と読みますが、一昨年前はというと、平成23年は行わなかったんですね。なんだかそれくらい大変な年だったといいますか、余裕がなかった年だったと振り返り思います。それに比べ昨年は【楽】。昨年会員になられた方々が、結構いらっしゃいまして、護身武道をやれて楽しかった年だったという意見で、まとまったわけであります。この言葉を武道に因みまして、楽に道を加えると、道楽　と読み方をしますが、食い道楽、又は、ばくちなどにふけるなどの意味で使われますが、なんとしましても熱中しすぎると問題が生じますが、しかし連盟という団体が放つ表情は、いつも楽しさで満ち溢れるパワーを漲るべきであるものだと思うのです。それを保つのは、みなさん方の日ごろの稽古の中そのものであると思います。一方で道場長への不満不平を秘めながらもある筈です。しかしそうしたことは私たち師範、館長でさえそういう時代を乗り越えて今日を通過しているわけです。輝き、灯火を消してしまうのはたやすいことですが、自分たち一人ひとりの為にも、やっていてよかった、楽しいものでありたい、という思いを、とくにこの三本柱行事の中で表現することが、自分たちの役目であるということを、思っていただきたいと願うわけです。演武会、盛り上げていきましょう。

※宣誓　大崎5級

我々選手一同は、護身武道精神にのっとり、正々堂々と、競い合っていくことを誓います。

平成27年1月11日・選手代表大崎博子

※抽選会　長島師範・平戸師範・及川師範

東蒲　道場

世田谷　道場

城北　道場

上野　道場

本部　道場

柚ヶ浦・名古屋　教室

三鷹　道場

☆道場別既定演武　6道場・2教室

☆他武道参戦　発表会

※ストレッチ　中武師範

※基本練習　竹下弐段

石川商店（お肉屋さん）
台東区入谷1の9の3（初代会長のお店）
TEL(3873)4720

和菓子処
本店
千束店
八千代堂
舎羽橋通り
千束通り入口
TEL(3841)3441
TEL(3872)1705

有）油屋商事（エネルギー、住宅設備）
ひたちなか市笹野町
TEL(029)274-1887

瀧井商店（すだれ）
台東区東上野6丁目・会長のお店
TEL(3831)0844

（有）カサギ電気工業（電気工事、設計）
世田谷区祖師谷2の9の26

☆師範演武 8名

及川師範・中武師範　瀧井師範　平戸師範

長島師範　笠置師範　大関師範

☆道場別・教室別演武 6道場・2教室

三鷹 道場　上野 道場　城北 道場　袖ヶ浦 教室　名古屋 教室

みなさん、大変お疲れ様でした。本日の演武は、どれもよく練習されていて、とても素晴らしいものであったと思います。そして、見ていてとても楽しかったです。私は毎年、この演武大会を楽しみにしております。みなさんのおかげで、今日は本当に楽しい一日になりました。みなさんの中で、今日の演武が練習通りうまくいき、充実した演技ができたと満足感を感じている人がいると思います。今日、良くできた人は次回、もっとうまく出来るはずです。どうぞ、さらなる高みを目指し、頑張ってください。あるいは、今日の演技が練習したようにできず、悔しい思いをした人もいるかもしれません。そんな人は、どうかその気持ちを忘れないでください。うまく出来なかった、こんなはずじゃなかったという思いこそが次回の演武に必ず活きてくるはずです。共に頑張りましょう。うまく出来た人、そうでなかった人、いろいろな思いがありますが、今日のみなさんの演武は、それぞれひとりひとり、みなさん自身だけの価値あるものです。どうか大切にしてほしいと思います。演武は、自分を表現する場でもあります。幸い、護身武道の演武会は内容を自由に作ることができます。これは本当に素晴らしいことです。みなさんもこの機会を活かし、技を考え、アイデアを持ち寄り、どんどん新しいものにチャレンジしてください。最後に、今日のみなさんの為にいろいろな準備をしてくださった先生方、それに、今日みなさんの応援に来てくださったご家族の方々、そして何より、一緒に練習に励んだ道場の仲間のみんなに感謝の気持ちを持ってください。護身武道の演武大会はここにいるみんなで作り上げるものです。また来年、さらに良いものになりますよう、一緒に頑張っていきましょう。私からも感謝を申し上げたいと思います。ありがとうございました。

名古屋 教室
熱演評価賞
及川衆主

袖ヶ浦教室
熱演評価賞
中武真吾

城北 道場
優秀評価賞
中嶋雅隆
鈴木隆行、鈴木琉加

上野 道場
努力評価賞
大関達也、根本拓
林晃一

三鷹 道場
技術評価賞
竹下剛史、加藤大地
小林淳、小林龍矢
森深月、森宗則

世田谷 道場
特別評価賞
高橋元、成田浩昭

※大会講評
平戸師範

閉会式

※表彰式
本部 道場　MVP
最多評価賞　大崎博子

東葛 道場　世田谷 道場　本部 道場

※整理突蹴

※閉会宣言
中武師範
これをもちまして、終了いたします。

実行委員長　三鷹・世田谷道場代表　笠置博史

会員の皆様方、そしてお越し頂いた方々、ご協力により円滑に行事が行えたことに感謝致します。今年は恵まれた施設が利用でき、例年よりもより一層やる気を増す演出になったように感じました。そして皆さん方の日ごろの素晴らしい姿を見ることができ、楽しい演武会だったと思っています。

本部道場の大崎さん、開始早々の会員宣誓と道場演武最後の器物単独演武といい、大役有難うございました。

日ごろの護身武道への思いを知っていることもあり、伝わってくるものは大きなものでした。また根元さんとは、来年は演武を頑張りましょうと約束をしました(笑)

三鷹道場は自分の道場であるためひいき目線は否めませんが、年初部の三人の活力と一般部の調和が最高だったと思っています。小林さん、森さん、ツヨシ、連盟の原動力そのものです。

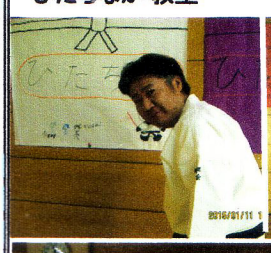
城北道場は、中嶋さんと鈴木さんの相対器物法は、相当稽古したのだろうと思いました。あれだけの作品は、かなりの時間を費やした筈、体が忘れないと思います。そして私たちにも忘れない記憶としてしっかりと刻まれました。

世田谷道場も三鷹同様私の道場のためひいき目線になりますが、ベテランの元さん、そして成田さんの意気込みは、型や演武共に力強さとして勝っていた思います。早速ですが来年また共に出場できることを心から楽しみにしています。

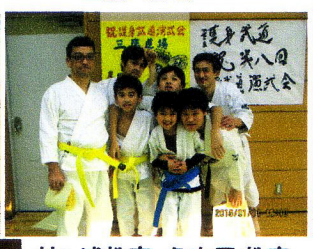
袖ヶ浦教室の中武さん、遠いところからご苦労さまでした。限られた稽古時間でいろいろ困難もあったと察しますが、乱取りと型に取り組む姿勢は勇ましいものでした。普段の物静かな姿が、武道的精神を共有しているように感じます。

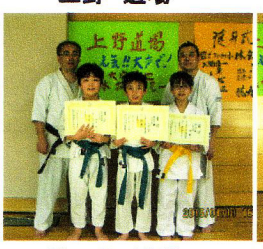
東葛道場は、今回生徒さん達とお会いできなかったのはすごく残念でしたが、長島先生の演武には、生徒さん方と共に行っている姿が私には確実に見えました。長島先生のことを思う生徒さんの気持ちが相当勝っているからだと思います。そうした気持ちを背負い披露した長島先生に、同志ながら改めて格好良さを感じました。

皆さんお疲れさまでした。また、舘長、瀧井先生、八千代堂の高橋さん、有難うございました。役員の先生方、来年はもっといいものを創れるよう士気を高めていきましょう。

ひたちなか 教室


東葛 道場

三鷹 道場


上野 道場


本部 道場

袖ヶ浦教室・名古屋 教室

世田谷 道場

城北 道場